



医療法人社団 誠和会 Hasegawa-HP 広報

2019年も楽しいイベントがめじろ押し・・・

デイケアセンターでは、人気の“まぐろ解体ショー”を開催！

“まぐろ解体ショー”は、観ても食べても楽しめることから、大変好評をいただいております。今回使用した“まぐろ”は、25kg台と見応えたっぷりの大きさで、参加されたご利用者さまからも「おあ〜」と歓声が上がっていました。また、八街市の北村市長をはじめ、富里市からも高橋市議会議員が施設の様子を見学に来られ、それぞれに激励のお言葉をいただきました。解体前の“まぐろ”を間近で観て楽しんでいただけるよう、スタッフがご利用者さまの席を担いで回りました。眺めるだけの方もいれば、手袋をして触ってみる方など、様々にお楽しみいただきました。



▲25kg台の大きな“まぐろ”のお披露目です



▲“まぐろ”の口に指を入れインスタ映えを狙いました

▲大きな“まぐろ”を手で触り、うれしそうでした



▲解体した“まぐろ”は、目の前でお刺身にして盛り付けました



▲お刺身をほおばりご満悦でした



▲北村市長も忙しいご公務をぬってイベントの激励に



▲富里市の高橋市議もイベントにびっくり

“まぐろ”は、イベント当日に市場から仕入れました

今朝、勝浦沖で水揚げされたばかりの“まぐろ”を「成田市公設地方卸売市場」より仕入れてきました。栄養価の高い、新鮮な“まぐろ”をどうぞ、ご堪能ください。



▲早朝、千葉県総地区随一の市場である『成田市公設地方卸売市場』に行ってきました



▲副院長が市場で“まぐろ”を吟味してきました



▲病院長も診察の合間に様子見に来られました



▲勝浦沖で水揚げされたばかりの“まぐろ”をGET

楽しさいっぱいの“ひな祭り会”を開催！ いくつになっても“ひな祭り”のお祝いを・・・

病棟では、集団リハビリの一環として、“ひな祭り会”を行いました。患者さまには、お雛様とお内裏様になっていただき、頭には、それぞれ冠（かんむり）と釵子（さいし）を付けてイベントを楽しんでいただきました。リハビリスタッフの指導のもと、準備体操でしっかりと体をほぐした後は『福笑い』のゲームを行い、会場となったリハビリ室は、楽しい笑い声が響いていました。最後は、ギターとトロンボーンの伴奏に合わせて「ひな祭り」と「ほたるの光」の合唱で楽しい“ひな祭り会”をしめくくりました。



▲『福笑い』のお雛様とお内裏様がりっぱに完成しました



▲体操は理学療法士の指導のもと、しっかりと



▲目かくしをした『福笑いゲーム』では、よく笑いました



もっと上なのにな・・・

◆入院、転院のご相談は、下記までお気軽にお問合わせください。
医療法人社団 誠和会 長谷川病院
＜地域連携部(MSW)；渡邊、山本＞
電話：043(444)0137 FAX:043(444)0257
ホームページ⇒ <http://www.hp-hasegawa.or.jp/wp/>

＜空床情報＞
回復期病棟(0床)
療養病棟(0床)
※3/4 現在
ホームページで確認
できます